

2024 年度タダノエンジニアリングの健康経営への取り組み

課題

1. 2022 年度の健康結果

自社の健康状態の中で「血糖値」において、56 名中 30 名 (53.6%) が有所見者に該当。(組合平均 49.9%)

2. 現状把握のための社内アンケート結果

- 朝食をあまり摂らない社員が約2割存在。
- 昼食の傾向として麺類など炭水化物中心の偏った食事が多く、健康が不安視される。

目標

社員の朝食欠食率の割合を現状の 17% から 10% に減少させる。

取り組み内容

社員の朝食不足解消と栄養バランスの補助として「野菜と果物のスムージー」の提供を開始。



推進計画

・ 社内イントラでの情報提供

スムージーの健康効果や栄養情報、朝食を摂取することのメリット、バランスの良い食生活のメリットなどを社員に提供し、スムージー摂取率の向上を図る。

・ アンケートの実施

定期的に社員からのフィードバックを収集し、改善点を把握。

・ 商品の多様性と提供方法の見直し

フィードバックを基に、商品の多様性や提供方法の見直しを行う。

・ 摂取率や健康診断結果の分析

評価結果や取り組みの効果を共有。

継続的な取り組みの改善

朝食欠食率を10%以下にすることを目標とし、社員の健康改善を目指す。